

平成21年11月10日

各 位

上場会社名 株式会社ウェッジホールディングス  
 代表者 代表取締役社長 田代 宗雄  
 (コード番号 2388)  
 問合せ先責任者 執行役員 山下 泰弘  
 (TEL 03-5217-0723)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成21年8月7日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成21年9月期通期連結業績予想数値の修正(平成20年10月1日～平成21年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	2,600	130	260	150	1,237.88
今回発表予想(B)	2,417	137	322	204	1,673.25
増減額(B-A)	△183	7	62	54	
増減率(%)	△7.0	5.4	23.8	36.0	
(ご参考)前期実績 (平成20年9月期)	2,139	62	146	81	1,188.64

平成21年9月期通期個別業績予想数値の修正(平成20年10月1日～平成21年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	675	77	84	126	1,826.99
今回発表予想(B)	722	97	114	79	652.52
増減額(B-A)	47	20	30	△47	
増減率(%)	7.0	26.0	35.7	△37.3	
(ご参考)前期実績 (平成20年9月期)	898	90	104	97	1,417.76

## 修正の理由

平成21年9月期の通期連結業績予想につきましては、売上高は前回発表を1億83百万円下回る24億17百万円を見込んでおります。これは、コンテンツ事業におけるCD・DVDパッケージ市場の販売環境悪化と新規作品の売上高が伸び悩んだこと並びに物販事業における海外メーカー経済環境悪化による商品発売延期・中止等により、見込んでいた売上高を達成できなかったことによります。一方、営業利益は販売費及び一般管理費の削減効果が奏功するとともに、投資育成事業における匿名組合への投資収益が当初の計画を上回ったこと等により、前回発表とほぼ同額の1億37百万円を見込んでおります。経常利益については、投資育成事業における有価証券評価益の増益効果により、前回発表を62百万円上回る3億22百万円を見込んでおります。当期純利益はこれらの要因に加え、今後も課税所得が継続的に発生することを踏まえ繰延税金資産を計上したこと等により、前回発表を54百万円上回る2億4百万円を見込んでおります。

平成21年9月期の通期個別業績予想につきましては、売上高は前回発表を47百万円上回る7億22百万円を見込んでおります。これは、主にトレーディングカードゲームによる収益が順調に推移したことによります。売上高が順調に推移したことにより、営業利益は前回発表を20百万円上回る97百万円、経常利益は前回発表を30百万円上回る1億14百万円を見込んでおります。一方、当期純利益については、関係会社貸倒引当金の戻入が当初の想定よりも減ったことから、前回発表を47百万円下回る79百万円を見込んでおります。

上記の予想は、本資料の発表時に入手可能な資料に基づき作成しております。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上